

裏越後 200名山へ 荒沢岳

実施日 2017年9月9日(土)～10日(日)

天候 晴れ

リーダー 瀧澤 きよの

参加者 島本陳重、白石恵美子、瀧澤きよの 計3名

費用 JR13,180円(東京起算往復) 1,800円(往復)・キャンプ場テント泊2,500円・温泉400円 計17,880円

タイム 9/9 浦佐駅(13:40)银山平船着場(14:40)キャンプ場(15:04)
9/10 キャンプ場(4:50)登山口(5:00)前山(5:27)前嵩山(7:15)荒沢岳(10:25~10:40)前嵩山(12:15)前山(14:25)登山口前水場(15:04)キャンプ場(15:22)银山平船着場(17:27)浦佐駅(18:30~48)

9/9 晴天の中最終で银山平へ受付済ませ、荒沢岳登山なので、キャンプ場でなくトイレ30秒芝生のオートキャンプ場にテントを張る。



目の前にデンと荒沢岳、万年雪も。テント泊はこぶし会含め3張です。親切な静岡から来た男性に巨峰頂き、明日登山口迄でと誘って頂きました。

フクロウの鳴き声を聞き、満点の星空の中就寝。

9/10 4時前起床。山食で朝食。

テントは張りっぱなし。

静岡の男性に登山口迄乗せて頂く。

10台程の駐車場でトイレあり。カードを出し出発。

急登の樹林帯を登る。前山らしき境界を通過、空も明るくなり、朝日が登り始め前嵩山を胸突き八丁の急登を登ります。



鎖が出始めこれから前嵩山を登ります。鎖、梯子斜度80度以上を30分程で水がじとじと流れるザラバをトラバースの後



100位の鎖場、梯子。鎖が外された100程の岩場のフリークライミングの後やっとの事で前嵩山です。

標識は横たわっていました。(下りで

確認)ワオー。荒沢岳の直登です。ストックが欲しい。ラスボスが現れ最後の岩場を登り山頂です。

4人程の登山者がいます。写真を撮り、昼食。越後駒、灰の又へのきれいな縦走路。燧も見えます。中ノ岳、八海、平ヶ岳はガスで見えません。

静岡の男性は先に下りました。

10人程の簡易ハーネス装着団体到着。で一緒だった団体です。写真を撮ってあげて、下りはしっかり声かけ下ります。懸垂下降は何ヶ所か下が見えないので、慎重に。フリークライミングも。

リンドウ、萩、ピンク色の花、ナナカマドが紅葉し始めました。

前嵩山で外人と話して荒沢岳をみると、10人程の団体の美しい懸垂下降。同じ位のシニアです。下山は天気良く暑い樹林帯をテンポ良く下りますが、前山迄が長い。水場では冷たい水をガブガブ飲み顔を洗い。キャンプ場へ、テント撤収。

万年雪の荒沢岳が見えています。

温泉で汗を流し、銀山湖を見ながら浦佐駅へ。18分待ちで新幹線にて帰路に。天気に恵まれ、胸突き八丁の登り、前嵩山の鎖場最後の岩場の山頂。変化に富んだ、良い山でした。息のあった3人と登れて良かったです。ありがとうございました。

欲言えれば10人程の団体の様に歩きたいな一と思いました。

(記&写真・瀧澤 きよの)

(写真提供・白石恵美子)

